

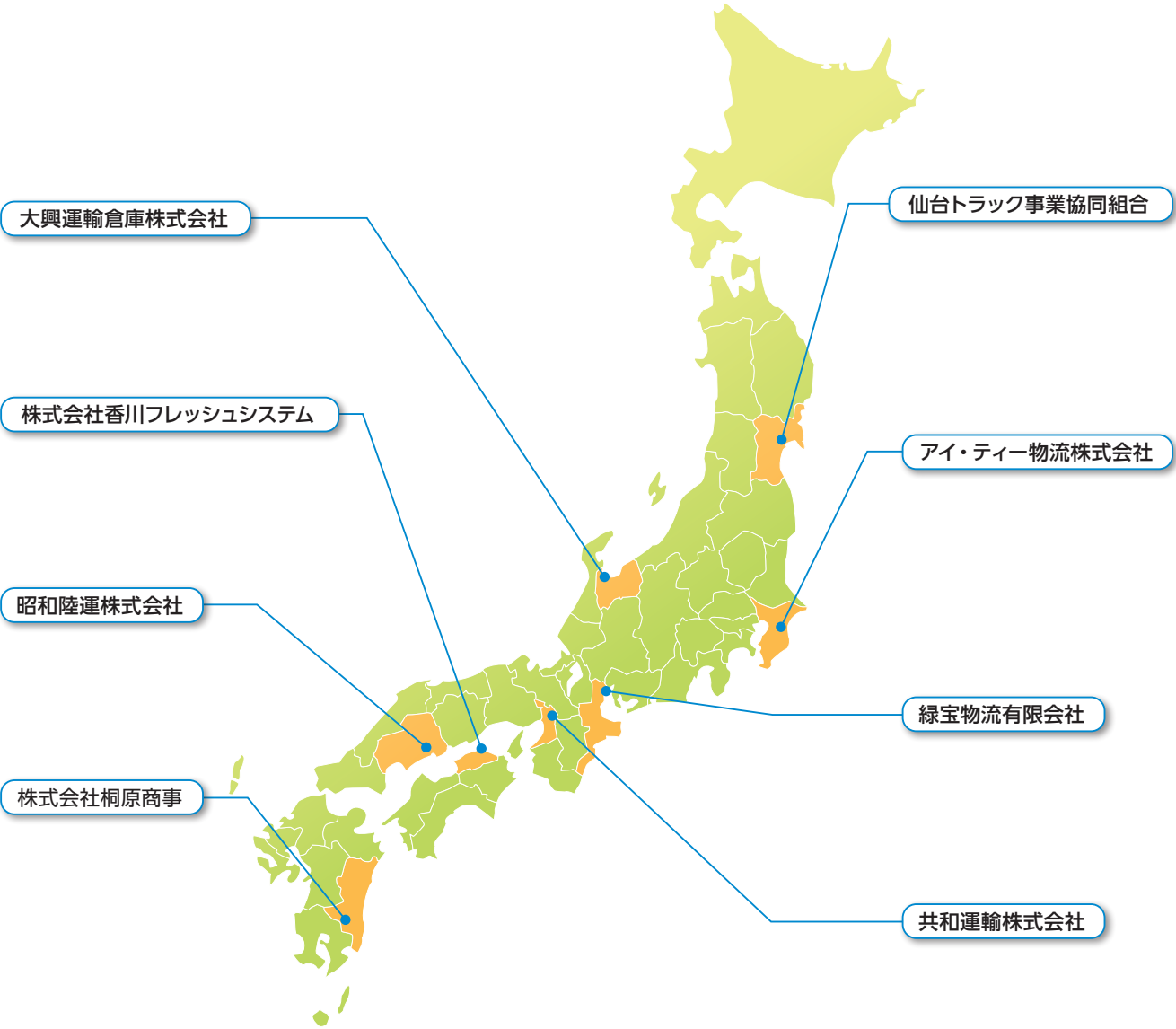
The background is a light green field filled with white line art. It depicts various scenes related to logistics and technology: a worker in a hard hat using a smartphone, a worker at a computer, a truck being loaded by a forklift, a worker on a phone, and a truck being loaded by workers. There are also stylized buildings and trees.

求荷求車情報ネットワーク

**WebKIT2**

活用事例集

はじめに	1
WebKIT2 活用事例	
1 「車が見つかる WebKIT」 で会社が成長	2
2 荷物をもらえそうもない所で荷物をいただけるのが WebKIT の価値	4
3 まずは WebKIT で 10%の売上増	6
4 WebKIT でどこに行こうか帰りが怖くなくなった	8
5 WebKIT が配車マンを育成してくれる	10
6 「空車で走らない」 を実現してくれる WebKIT	12
7 WebKIT を通じて長く付き合える取引先ができた	14
8 組合員事業の経営改善、輸送効率向上を WebKIT で推進	16
WebKIT2 活用のポイント	18
WebKIT の導入効果と利用開始シミュレーション	20



トラック輸送産業は国内物流の基幹的役割を果たしており、わが国の産業・経済活動の基盤となる重要な産業です。国民生活においても、インターネット社会に対応したきめ細やかな物流サービスは無くしてはならないものになっています。一方、中小企業が99%を占めるトラック運送業界においては、長時間労働や若年ドライバー不足などにより、厳しい経営状況が続いています。さらに、働き方改革関連法により、自動車運転業務の時間外労働の取扱いについては、2024年度から罰則付きの上限規制（年960時間）が適用されることとなり、長時間労働が常態化しているトラック運送業界は厳しい対応を迫られています。とりわけ、新型コロナウイルス感染拡大の影響が残る中で、トラック運送業は安定した輸送力を確保することが命題となっております。一方で輸送量の減少もあり、双方のマッチングを図り相互協力の基盤を形成することでネットワークの役割を果たしていきます。

このような動きに対応して、日貨協連では、中小トラック運送事業者の経営を強力にバックアップしていくために、求荷求車情報ネットワーク「WebKIT」を活用して、①適正運賃収受、②輸送品質の向上、③輸送効率の向上、④経営環境の改善、⑤IT化推進への適応などの取組みを進めています。

また、2019年5月には、システムを大幅に刷新し、新たな「WebKIT2」をリリースしました。この「WebKIT 2」はスマートフォンやタブレットなどのスマートデバイスへの対応や、地図を使った情報検索機能の充実など、先進的な技術を駆使して作られています。さらに、このような折りに、これまでに「WebKIT」を利用されていない事業者の皆さまのために、これまでにWebKITを活用して大きな成果を上げておられる事業者や組合の活動を事例集としてとりまとめました。

WebKITは、中小トラック運送事業者が全国の頼れる仲間と配車情報を共有して、輸送の効率化を図り、生産性の向上を果たすためのツールです。この事例集を、WebKITのご利用を検討されている皆さまの参考にしていただければ幸いです。





## 「車が見つかるWebKIT」で会社が成長

### 会社情報

#### 株式会社桐原商事

所在地 宮崎県北諸県郡

ホームページ <http://kiri-hara-transport.co.jp>

所属組合 南九州物流センター協同組合

設立年月日 2007年06月15日

資本金 10 (百万円)

従業員数 31人

代表者氏名 桐原 剛

車両 平型 15台、ウイング型 8台、ユニック 4台、合計 27台



#### WebKIT 登録・成約情報

(2019/12 ~ 2020/2 までの3ヶ月間)

荷物 成約件数 194件 登録件数 1108件

車両 成約件数 73件 登録件数 78件

### 会社PR

Think Positive!

何事にも前向きに! 楽しく未来を向いて考える企業であり続けたい!

一般貨物の運送から自社倉庫での商品の保管まで一貫した体制でお客様の物流ニーズにお答えします。



少ない台数、限られたお客様しかなかった当社は、WebKIT で車両を見つけることができたことでお客様の信用を得て、受注を増やし、会社を成長させることができました。

### どこへ行っても WebKIT で帰りが安心!

仕事をもらっても、道もわからないような遠隔地では帰り荷を探すのは一苦労します。できれば行きたくないけれど、大切なお客様の仕事を断るわけにはいかない・・・そんな時に WebKIT で帰り荷を見つけることができる。これなら全国どこへでも安心して輸送できる! この安心感は大きいです。一度、宮崎から北海道までの仕事をいただいた時でも、帰り荷を探すことができました。お客様にも喜んでいただき、仕事も増えていきました。

### 積極的に営業ができます!

歴史がなく、お客様が少ない若い会社なので、会社を伸ばすためには、新しい仕事や新しいお客様を獲得していかなければなりません。当社は青果市場の仕事からスタートしました。経験も少なかったのも、ドライバーの経験や力量に頼ることしかできませんでした。お客様を紹介していただくこともありますが、当社の車両では運べなかったり、新しい荷物で経験がなかったりすることもあります。そんな時に、WebKIT を活用すれば、経験のある事業者や荷物に合った車両を探すことができます。最初は心配もしましたが、何度かお願いして問題なく運んでいただきました。ですから、当社は、自信をもって積極的な営業が展開できます。



【左】桐原社長、  
【右】池田事務局長（南九州物流センター協同組合）

### WebKIT トラブルゼロ!

WebKIT の会員はとにかく信用できます。初めての車両、初めての荷物をお願いしても、きちんと仕事をこなしてくれます。これまでお願いした仕事でトラブルは全くありません。もちろん、大切なお客様の仕事を受けていただくのですから、荷物についての情報はしっかり伝えて、注意していただくようにしています。WebKIT の会員なら安心できる。しかも全国にいる。これは、すごいことだと思います。もちろん、当社も信用に答えるために、WebKIT でいただいた荷物は、安心安全で輸送します。きっと、そういう考えで仕事をしていている仲間がいることで、成り立っているのだと思います。



### 取材コメント

(株)桐原商事様は、宮崎県南西部、都城市に近い三股町にあります。桐原社長はまだ若く44歳。青果市場の仕事から独立して運送業を始めて十数年。新しく建てた本社社屋でインタビューを受けていただきました。会社も成長して、お客様も社員も増えているところで、まだまだ会社を伸ばそうという自信に満ちた方でした。最近、300坪の倉庫も完成し、保管、積替えなど、お客様の新しいニーズに応えようと積極的に設備投資をされています。WebKIT は、これから会社を伸ばしていこうという積極的な運送会社に、全国ネットワークを通じて、事業をバックアップできていると感じました。





## 荷物をもらえそうもない所で 荷物をいただけるのがWebKITの価値

### 会社情報 共和運輸株式会社

所在地 大阪府高槻市  
 ホームページ <http://kyowatransport.jp>  
 所属組合 大阪府貨物運送協同組合連合会  
 設立年月日 1976年05月01日  
 資本金 10(百万円)  
 従業員数 33人  
 代表者氏名 新田 利秀  
 車 両 ユニックエアサス車 20台、2t車 14台、合計 34台  
 輸 送 先 東京都 / 神奈川県 / 埼玉県 / 千葉県 / 青森県  
 輸 送 品 目 機械・装置 / 電気製品 / 鋼材 / 金属製品 / その他



### WebKIT 登録・成約情報

(2019/12～2020/2 までの3ヶ月間)

荷物	成約件数	21 件	登録件数	80 件
車両	成約件数	129 件	登録件数	386 件

会社  
PR

ユニック車の手配なら弊社へお任せ下さい!!

4t、6t ユニック車にて地場はもちろんのこと全国へ毎日配送しております! 全車エアサスユニック車ですので振動に弱い精密機械や医療機械等なんでも扱っておりますので装備も充実しておりドライバーもベテラン揃いです! 何か御座いましたら気軽にご連絡して下さい! 宜しくお願いします!!



ユニック車で電気機器設備等の輸送を行っている当社では、現場が全国各地にあるので、帰り荷がなさそうな地域に行くこともあります。そんな時でも WebKIT で帰り荷を探すことができ、とてもありがたいです。

### WebKIT は同業との助け合い

WebKIT は、全国の事業者が参加しているので、当社と同様に、ユニック車に合った荷物を扱っている事業者も加入しています。WebKIT の中で、お互いの荷物や車両を融通して、助け合っていくことができると思います。一時期荷物が減少した時には、一般貨物も扱おうとしたのですが、経験のない輸送では新参者なので、良い仕事(運賃の良い仕事)が取れる保証もありません。WebKIT の活用は、その大きな転換点となりました。特殊な車両については、過去の実績や経験が重要であり、全国の同業者と WebKIT を通じて手を組むことができれば、我々の専門性を生かした質の高い仕事を長く続けることができると考えています。今の事業にはなくてはならないシステムだと感じています。

### WebKIT の運賃は他より高い

以前は、荷物も車も持たないいわゆる「水屋」(サヤ取りだけの利用運送事業者)に依頼していました。WebKIT に加入する前は WebKIT もそれと同じだろうと思っていたので、正直見向きもしていませんでしたが、その後に WebKIT を利用する組合の運営に携わったことから会員になりました。実際に利用してみると事業者本位で、思ったよりも運賃が高かったのも、これは本当に使えるんじゃないかなと思いました。



### WebKIT で無駄のない運行計画

荷主から、ある方面の仕事を打診された時点で、同じ方面のあちらこちらに声を掛けるようにしています。そっちに行きますよと声を掛けると、それじゃ帰り荷をお願いしようかと、お互いに運行日の調整をすれば、無駄のない運行になり、助かります。WebKIT は、そこにある情報だけではなく、会員同士で仕事の融通を利かせて、輸送効率を高めることができると思います。だから、過去も含めて同じような仕事をした会員さんに連絡するとか、情報交換や交流を通じて、新たな仕事を掘り起こすこともできると思います。これは、組合を通じて安心して取引できる WebKIT だからこそそのメリットだと思います。



### 取材 コメント

WebKIT の車種別成約では、全体の多くがウイング車と平型になっています。最近では、ユニック車の成約も増え、それらに続く 1 割程度になってきました。中小企業が多いトラック運送事業は、需要の波動を受けやすいため、優れた専門性やノウハウを持った事業者が集まって、WebKIT を通じて同じような技術力を持った事業者と共同受注・共同運行することが、大きな営業力、経営力を持つことになります。新田社長も次のように語っています。「一時期、需要減の際には、ウイング車など一般貨物を扱おうとしたこともあったが、過去の実績や積み重ねたノウハウ、社員の能力を考え、ユニック車中心の事業に特化している。今は、その決定は正しかったと思っている。」長い歴史とノウハウを持つ共和運輸(株)様が、WebKIT を活用して、これからも同業態の会員と共に、質の高い事業を展開されることを願っております。





## まずはWebKITで10%の売上増

### 会社情報

アイ・ティー物流株式会社

所在地 千葉県山武郡

ホームページ <http://www.it-buturyu.com/>

所属組合 首都圏キット利用協同組合

設立年月日 2007年11月02日

資本金 5(百万円)

従業員数 25人

代表者氏名 田中 仁一

車両 バン型 5台、ウイング型 22台、ユニック 1台、合計 28台



### WebKIT 登録・成約情報

(2019/12～2020/2 までの3ヶ月間)

荷物 成約件数 6件 登録件数 8件

車両 成約件数 239件 登録件数 239件

### 会社PR

我が社は、安全を絶対優先に、関わるもの全てに安心と満足を提供することで社会に貢献します。

It's! Trust&Highquality Logistics (信頼と高品質輸送)

350kg 積軽貨物車から、2t、4t、最大 15t 積載車までの運送事業を主体とし、且つ安心・安全・迅速をモットーとし、社会との調和を大切に、相互の利益と成長を実現する企業づくりを目指しています。



WebKITには、仕事になる情報がたくさんあります。これまでになかった売上をWebKITから10%上げることができれば、そのまま業績の向上につながります。新しい仕事をこなすには、それなりの努力が必要ですが、WebKITの情報を活用して新しい分野の仕事をこなすことで、営業の幅も広がります。

### 組合を通じた相互協力で会社が成長できた

当社にとって WebKIT は、組合を通じた相互協力で最も価値があると思っています。もちろん WebKIT で荷物をいただくことも助かっていますが、社歴が若い当社は、組合の仲間との間で、営業に関する事、人に関する事、経営に関する様々な相互協力によって、会社が伸びてきたと思っています。いろいろなイベントや研修会・交流会に参加させてもらい、新しい仲間ができ、経営に役立つ情報交換ができています。

### WebKIT は組合活動そのもの

実は、当社が最初に WebKIT で仕事をいただいた時は、正直大変な目に合いました。待ち時間が異常だったり、金額が安かったり、おかしい取引もありました。最近ではそのようなことはないのですが、その時は、同じ組合員との取引で、それなりに責任をもって仕事をしているはずなのに何故かと思いました。納得できないことはお互いで協議して、お互いが助かるように適正取引を推進していくことが大切です。WebKIT には、適正化を推進する組織もあります。WebKIT を適正な求荷求車システムにしていく、それが組合活動そのものであり、WebKIT はそれができると思います。最近はクレームもほとんど聞きません。

### KIT 運送代金補償で安心して仕事ができる

WebKIT は、運送代金の補償制度があり、運賃が補償されています。しかも、WebKIT は、同じ組合の仲間同志ということもあり、仕事の信頼感もある。WebKIT 以外で仕事を紹介されても、可能な限り WebKIT を通じた取引にしてもらっています。小規模事業者にとっては、この補償はなくてはならない仕組みだと思います。

### WebKIT で『2 回戦』ができる

最近、当社では近距離の仕事も WebKIT を通して行っています。WebKIT 会員同士で、何度も取引をしているとお互いどのような仕事ができるのかわかってきます。積降時間の調整やパレット引取りの融通など、信頼さえあれば可能です。通常なら 1 本で終わるところ、近距離で 2 回戦ができれば、そのまま運行回数の増加につながるのとても助かっています。



### 取材コメント

WebKIT は、会員からの要望やシステムが高度化したこともあり、研修会、実務担当者交流会など様々な集まりを開催しています。田中社長は、運送会社社員からの独立組であり、経営者としての知識や経験を WebKIT の組合を通じて得てきたということでした。WebKIT は、全国に仲間がいて、困っていたら助けてくれる。もちろん、私もできるだけことはします！と熱く語っていました。今後の活躍を期待しています。





## WebKITでどこに行こうが 帰りが怖くなくなった

### 会社情報 緑宝物流有限公司

所在地 三重県四日市市  
 ホームページ <http://www.ryokuho.co.jp>  
 所属組合 ロジネット協同組合  
 設立年月日 1998年12月02日  
 資本金 6(百万円)  
 従業員数 18人  
 代表者氏名 伊藤 超典  
 車両 平型 10台、ウイング型 10台、合計 20台  
 輸送先 東京都 / 神奈川県 / 大阪府 / 広島県 / 愛知県  
 輸送品目 機械・装置 / 鋼材 / 石油製品 / その他

### WebKIT 登録・成約情報

(2019/12～2020/2までの3ヶ月間)

荷物	成約件数	46件	登録件数	318件
車両	成約件数	72件	登録件数	72件

### 会社PR

緑ある地球を大切に考える企業

環境負荷低減を第一に目標を置き、低排出ガス車の導入やエコドライブ、デジタルタコグラフの導入など様々な角度から「緑ある地球を大切に考える企業」として躍進したいと考えております。現在、緑化樹木はもちろん鋼材、重量物、精密機械、生鮮食品輸送、ホームセンター向け商品輸送、石油化学製品輸送、積み合わせ貨物と幅広く展開しており、お客様のニーズに合わせた輸送をおこなっております。



主要荷主の仕事で、知らない土地や帰り荷がなさそうなところでもどうしても行かなければならないことがあります。WebKITがあることで、何処へ行こうとも帰り荷をもらえる自信があるので、怖くなくなりました。

### WebKITで事業を拡大

当社は、社歴が浅く、受注を増やし、車両を購入するなかで、拡大リスクも考える必要があります。その点、WebKITがあることで、荷物の受注に不安がなく、1台、また1台と増車をして、会社を大きくしてきました。一方で、当社のような小規模経営の場合には、保有車両だけの配車では、荷主からの急ぎの仕事や急な増車要請に対応できないことがあり、車両には少し余裕を持たせてWebKITを活用することがよくあります。荷物を頂くだけではなく、車も探しています。そのようにして、顧客が増え、増車をしてWebKITを頼りにして余裕をもって配車するようにしています。



伊藤社長

### 組合の仲間との切磋琢磨で成長できた

WebKITは、組合活動、研修会、交流会など、事業に役立つ情報提供をしてくれているので、できるだけ参加しています。WebKITの会合で出会う仲間と情報交換をして、自分も成長できたと感じています。組合や会社を成長させていくためには信頼を得ることが重要で、そのために常に適正な利用を心掛けています。様々な会合を通じて、他社との交流だけでなく適正利用のための知見を深めることができている。

### WebKITの作法を皆が守ってくれる

WebKITは、信用できる仲間が仕事や車を提供してくれています。これは、WebKITの『作法』ともいえます。新しい仕事でも安心してお任せできます。皆さんがWebKITでもらった仕事はきちんとしていこうという考えでやってくれているのだと思います。当社でも、「今回助けてもらったから、次回は助けたい」という相互扶助の考えで活動しています。このような仲間が増えれば、小さくても今の事業をしっかり続けていけるのではないのでしょうか。



### 取材コメント

緑宝物流有限公司は、1999年のロジネット協同組合の設立メンバーでもあります。まだ、インターネット利用の以前から、WebKITの可能性を信じて組合を設立し、活動の活性化に尽力をいただけてきました。伊藤社長は、インタビューの中で、「若い会社でゼロから始めた運送の仕事を、組合や組合を通じて知り合った仲間にも助けてもらいながらここまでできたのです。当社はWebKITで成功したと自信を持って言えます。三重に来たらぜひ声を掛けてください。」と語っていたことがとても印象的でした。





## WebKITが配車マンを育成してくれる

### 会社情報 昭和陸運株式会社

所在地 広島県福山市

ホームページ <http://shoriku.co.jp>

所属組合 広島県ロジネット協同組合

設立年月日 1954年11月11日

資本金 10(百万円)

従業員数 100人

代表者氏名 荒木 栄作

車両 トレーラー 20台、大型車 40台、小型車 20台、合計 80台

輸送先 大阪府 / 愛知県 / 東京都 / 香川県 / 福岡県

輸送品目 鋼材 / 紙・パルプ製品 / その他



### WebKIT 登録・成約情報

(2019/12～2020/2 までの3ヶ月間)

荷物 成約件数 606件 登録件数 2117件

車両 成約件数 83件 登録件数 127件

会社  
PR

社会、お客様、そしてすべての人に対して真摯に対応していく「正直な経営」を実践できる企業こそ、今まさに社会から必要とされている企業像そのものであると認識し、それと同時に刻々と変化するマーケットに迅速に対応していく柔軟性や、瞬時に情報を循環させ取捨選択していく機能を併せ持つことが、更なる社会の成長・発展に寄与できると確信しています。物流をトータルに考え、総合一貫物流の実現と、きめ細かなサービスの提供により、ソフト・ハードの両面から物流戦略パートナーとして、お客様の更なる発展に貢献致します。



WebKITは、求荷求車システムとしての完成度が高く、業界のことを全く知らない新人でも、立派に配車マンの育成ができています。配車には、どんな知識や情報が必要なのか、どんな点に注意をしなければならないか、などについて学ぶことができ、取引先の配車担当者と情報交換しながら、必要なことを日常業務の中で知ることができます。当社の将来を担う配車マンの人材育成ができると感じています。

### WebKIT は荷物・車両の入力がしやすい

当社では、車両や荷物の情報を数多く入力するため、情報登録が簡単な WebKIT はとても助かっています。WebKIT は、機能も豊富で、求荷求車情報の検索・並べ替え、会員情報の検索、過去の成約情報の検索、データダウンロードなど、システムを使いこなすことで、より多くの成約に繋げることができます。

### WebKIT は代金精算の事務が簡単

当社は、利用運送の比率が高く取引数が多いので、以前は取引が毎月何百も増える度に、書類を作成し、郵送しなくてはなりません。WebKIT では、成約した取引の請求書や支払書の発行事務を簡単に行うことができ、組合を通して一括して代金精算が可能です。郵送の手間もないため、事務作業が大幅に削減できています。

### WebKIT はトラブルがない！

当社は、早くから求荷求車システムに注目していたので、WebKIT 以外のネットワークサービスも利用していましたが、そちらのサービスでは、取引先が多くなるにつれて、輸送に関するトラブルが増えてきました。一方、WebKIT では、こうしたトラブルは発生していません。会員は全てトラック協会に加入し、組合に所属していることもあり、輸送品質に対する意識が違っていると実感しています。今では、WebKIT だけを利用しています。もちろん「荷物保険」や「運送代金補償」が完備されているので、運賃精算のリスクはありませんし、安心して仕事を依頼することができます。



【左】成松チーフ（管理本部）【右】荒井課長（物流情報事業部）

取材  
コメント

#### WebKIT に加入するために組合を設立

昭和陸運(株)様は、リージョナル KIT の時代に、KIT の噂を聞いて加入を考え、当時はまだ広島では KIT 加入組合がなかったため、地元の数社と広島県ロジネット協同組合（竹内理事長、見出し写真最左）を設立して利用を始めていただきました。

「当社の事業は、ちょうど WebKIT と同じように成長をしてきた。WebKIT を活用することが配車マン育成につながる」という話は、新鮮な驚きでしたが、実は単純なことではなく、荷主との信頼を得て事業を拡大し、備車先も大切にしながら、積極的に厳しい営業展開をしているからこそ話だと思っています。昭和陸運(株)様のホームページで、事業内容の先頭に「物流情報事業」となっているのは、情報を運送業の武器にしているからだと思います。今後も良い情報を提供し続けてください。





## 「空車で走らない」を実現してくれるWebKIT

### 会社情報

株式会社香川フレッシュシステム

所在地 香川県高松市

ホームページ <http://kagawa-fs.co.jp>

所属組合 四国キット利用協同組合

設立年月日 2001年06月05日

資本金 3(百万円)

従業員数 22人

代表者氏名 木村 誠志

車両 10t 4台、4t 14台、3t 3台、合計 21台

輸送先 全国

輸送品目 引越貨物 / 衣料・雑貨 / その他



### WebKIT 登録・成約情報

(2019/12 ~ 2020/2 までの3ヶ月間)

荷物	成約件数	499 件	登録件数	700 件
----	------	-------	------	-------

車両	成約件数	228 件	登録件数	256 件
----	------	-------	------	-------

### 会社PR

「ありがとう」と言われる全国輸送

たとえ小さな一歩でも、昨日より確実に前へと進んでいること。

それこそが、わたしたち株式会社香川フレッシュシステムのモットーです。



当社は四国島内から関西、関東への仕事が多いのですが、四国を出たら、橋を渡らないと帰れないため、発運賃により近い金額での仕事を確保できるように心掛けています。関東まで行くときは、関東・関西の仕事、関西・四国の帰り荷がどうしても必要です。WebKITは、「空車で走らない」を実現してくれました。経営にとって必要不可欠なツールです。

### どこでも仕事が取れる WebKIT

関西・関東方面の仕事が多いため、それ以外の地域への仕事が出た場合は、WebKIT を中心に車両や帰り荷を探しています。WebKIT は、全国どこでも荷物や車を探すことができます。荷主もどんな地域の輸送でも対応することができるため、信頼いただいています。WebKIT は、当社の受注の幅を拡大することができます。

### 全国の運賃がわかる WebKIT

WebKIT を利用する前は、大手利用運送から、安いと思いながら取らざるを得なかったのですが、WebKIT では、全国の運賃相場がわかります。仲間からの紹介で WebKIT を知ったのですが、求荷求車システムも大手利用運送と同じだと思って、期待していませんでした。実際に加入してみると、希望する運賃の情報を見つけることや運賃交渉をすることができるので、いつも良い運賃で帰り荷を確保することができます。

### 引越受注の拡大

当社は、以前から大手引越事業者の仕事をしていたのですが、それも長距離の帰り荷としていただいていた。さらに WebKIT を活用することで、協力会社や WebKIT 会員の車両を探すことができるようになり、引越受注も拡大してきました。今では年間を通じて引越の仕事を受注しています。引越輸送は、到着時間、待機時間など、時間についての特別な配慮が必要ですので、委託先とは、しっかり打合せをして対応するようにしています。当社の強みでもある「引越」輸送をさらに拡大していきたいです。

### 協力会社のネットワークを構築できた

受注が拡大し、自社車両も増えましたが、広域の仕事を受けるには、四国島内、九州方面など地域別に強みを持つ協力会社との取引も増え、当社独自の協力会社ネットワークができてきました。WebKIT だけではなく、車両が増えれば、荷物も増えるという良いサイクルになっています。これからは、配車できる担当者の育成もしていきたいと考えています。(平田課長)

### 取材コメント

四国島内事業者にとって、「本四架橋」は越えなければならない橋です。生産地である四国島内から、本州へ輸送する仕事はあるけれど、帰る荷物が取れなければ収益率は下がってしまいます。(株)香川フレッシュシステム様は、WebKIT でこの橋を越えることができ、企業成長に繋がりました。四国島内では、限られた地場輸送から拡大することが難しいと思われますが、当社は、四国を中心に青果や酒類の輸送からスタートして、WebKIT で地域を拡大することができ、一般貨物や引越貨物など、事業の幅を拡大することができた例です。重要な点は、適正運賃＝越橋運賃で帰り荷が取れるということです。四国の事業者様にも WebKIT が貢献できていることは、嬉しいことです。ぜひ四国の事業者の方に WebKIT を更に活用していただきたいと思っています。





## WebKITを通じて 長く付き合える取引先ができた

### 会社情報 大興運輸倉庫株式会社

所在地 富山県富山市  
 ホームページ <http://daikou-kk.com/>  
 所属組合 富山陸運事業協同組合  
 設立年月日 1963年03月17日  
 資本金 22(百万円)  
 従業員数 38人  
 代表者氏名 古木 準一  
 車両 平型 28台、ウイング型 1台、合計 29台  
 輸送先 富山県 / 東京都 / 埼玉県 / 群馬県 / 千葉県  
 輸送品目 鋼材 / 紙・パルプ製品 / 金属製品 / セメント製品



### WebKIT 登録・成約情報

(2019/12～2020/2 までの3ヶ月間)

荷物	成約件数	11 件	登録件数	28 件
車両	成約件数	104 件	登録件数	106 件

### 会社 PR

環境にやさしく、地域社会への貢献を目指して！

わたしたち大興運輸倉庫株式会社は安全・丁寧・迅速を基本理念とし、これまでに人と人、企業と企業を結ぶ懸け橋として社会に貢献してまいりました。これからも長年の経験と実績を生かしお客様の様々なニーズにお応えできるよう、質の高いサービスを提供していきたいと思ひます。



当初は、荷物も車も持たないいわゆる「水屋」(サヤ取りだけの利用運送事業者)に電話する感覚でWebKITを見ていたのですが、実際やってみると当社と同様の事業者が、フラットな関係で相互協力をしているのがわかりました。それで、長く付き合える協力会社を作ろうと考えて動くようになり、次第に取引が増え、定期的な取引している会社もできました。そういう協力会社とは、まず連絡を取り合って仕事を確認して、WebKITで成約しています。

### WebKIT は、直荷の情報が多い

WebKIT に載っている情報を見ていると、直荷かどうかわかります。同じ方面の荷物や、同じ荷物を、日を変えて載せているようなケースでは、条件が合わなくても連絡して、お互いの状況を共有して協力できないか相談するようにしています。

### 急な配車と不得意方面を WebKIT でカバー

古くからの荷主さんに、急な配車、不得意な地域への配車を求められることがあります。受けたいのですが、以前はお断りするしかなかったのが、今では、「よし、WebKIT に聞いてみよう」という動きができるようになりました。荷主さんにも喜ばれています。

### WebKIT で運賃単価が上がった

以前は、帰り荷運賃とあきらめていたところがありました。安いけどそれが帰り荷運賃だと。でも、WebKIT では、行き荷同様の運賃でもらえることがあります。間に水屋が入ると違って、自社車両が足りないの、WebKIT の仲間にやってもらいたいという仕事が多いので、以前より帰り荷運賃単価は上昇しています。そういう情報を知るのが知らないのでは、大きな差になります。

### WebKIT 名簿はとても役に立つ

当社には、地元の協力会社も定期的なお願いをしているので、WebKIT に荷物がなければ名簿を頼りに探すこともあります。探したい地域に営業所がある会社、取引がある会社の別の営業所などもわかりますし、最近のWebKIT での実績もわかるので、とても役に立っています。

### WebKIT 実務担当者交流会を活用

WebKIT でのお取引ができても顔を合わせることがない事業者とは、WebKIT 実務者交流会などで挨拶するようにしています。より親密になり、情報交換もできるので、情報以外にも相談し合ったりすることもできます。取引の幅も広がり、相互協力も深まります。

### 取材 コメント

今回のインタビューでは、「WebKIT で長い付き合いができる協力会社を探す」という考え方が印象的でした。求荷求車システムは、一見のスポット情報によるマッチングシステムと解釈されますが、WebKIT の会員は、「トラック協会の会員であること」と「KIT 事業に参加している協同組合に加入していること」が条件になっているため、求荷求車の成約だけでなく、「全国の事業者ネットワークの構築」につながっています。大興運輸倉庫(株)様は、北陸で歴史のある事業者です。まだ成長中の若い企業も、地元をしっかり根を下ろした歴史ある企業も、相互協力ができるパートナーになれることが、WebKIT ネットワークの強みであると実感しました。





## 組合員事業の経営改善、 輸送効率向上をWebKITで推進

### 会社情報 仙台トラック事業協同組合

所在地 宮城県仙台市  
 ホームページ <http://sentora.net>  
 設立年月日 1961年12月15日  
 出資金 8,815 (万円)  
 従業員数 8人  
 代表者氏名 庄子 清一  
 組合員数 14社  
 共同施設 組合事務所、組合スタンド、CNGエコ・ステーション、共同配送センター

### WebKIT 登録・成約情報

(2019/12～2020/2 までの3ヶ月間)

荷物	成約件数	56 件	登録件数	346 件
車両	成約件数	36 件	登録件数	53 件

### 会社 PR

環境にやさしい輸送の拡大に力をいれていきます。  
 雨にも負けず、風にも負けず、東日本大震災にも負けず、組合員一丸となって頑張ります。



【左】白井事務局長 【中】大河内係長 【右】庄子理事長



当組合では、組合員への荷物斡旋事業のほか、組合員の共同受注を実施しております。組合員の仕事で長距離輸送が増えるに従って、効率よく各社のニーズに応じた荷物を探す必要性が高まったために組合でWebKITを利用するようになりました。関東方面からの荷物を中心に、組合が直接、求荷求車を事業として行っています。WebKITの情報は、運賃などの輸送条件が適正に入力されていることが多く、短時間で成約できるため、組合員も助かっています。組合としても組合員の経営改善に貢献できています。

### 協同組合による小規模事業者サポート

当組合は、運輸業界で国の高度化資金を活用して集団化を実現した全国初めての協同組合です。車庫利用、燃料共同購買、会館利用からスタートしました。小規模事業者では、パソコンを十分に活用できないこともあり、協同組合による事業者サポートとして、WebKITによる荷物斡旋は、とても有効な経営サポートです。

### 組合だから安心して荷物の依頼を受ける

WebKITでは、初めての取引も多いのですが、協同組合ということで、比較的安心して荷物を預ける取引先が多いです。うちは、組合が直接WebKITの情報登録や配車交渉をしていますから、安心していただけているようです。

### 関東からの下り荷

WebKITでは、関東方面への上り荷は情報量が少なく、運賃も希望に合わないため、成約する機会は少ないです。一方で、関東方面からの下り荷は情報量が多く、運賃の高いので成約する機会が多く、助かっています。

### WebKITでは、高速代もしっかりもらえる

働き方改革の影響もあると思いますが、最近では待ち時間も少なくなり、交渉次第ですが、夕方5時を過ぎるとだいたい高速料金もいただいています。WebKITは、同じ運送事業者同士の相互協力に基づくネットワークなので、事前に細かい輸送条件をきちんと確認できるので、良い仕事を多く見つけることができます。



### 取材 コメント

仙台トラック事業協同組合様は、1961年に設立され、1972年に全国の運輸業界で初めて高度化資金を活用して集団化を実現した組合です。多くの組合は、会員事業者が直接WebKITを操作して、求荷求車取引を行っていますが、当組合は、事業者に代わって、組合担当者が配車要望を聞き、情報登録、成約をしています。WebKITは、操作が簡単ですが、情報登録、検索、更新、成約など、覚えなければならない操作もいくつかあります。必要な時だけ利用する小規模な事業者にとっては、手間と時間をなかなか取れない場合があるため、加入している組合が配車業務をサポートしてくれることは、とても頼りになります。日貨協連には、700弱の組合ならびに連合会が加入しており、そのうちWebKITを利用しているのは183組合です。まだ加入いただいていない組合様もぜひWebKITを活用して、組合員サポートを充実させていただきたいと思います。



# WebKIT2 活用のポイント

今回の事例企業と組合は、荷物成約、車両成約の両面から件数が多い利用者の中から、地域、業態を考慮して取材をお願いしました。WebKIT2 活用事例の取材を通じて、多くの活用ポイントを知ることができましたので、整理してみました。

## 1 WebKIT 会員相互の協力

「WebKIT は同業との助け合い」、「組合の仲間との切磋琢磨で成長できた」、「WebKIT を通じて長く付き合える取引先ができた」というような WebKIT の会員であることを活かして、地域の仲間のネットワークを拡大している事業者が多いです。

「インターネットを利用した求荷求車システム」という側面から見れば、情報の豊富さや情報の質、運賃などについてのご意見より、全国の WebKIT 会員同士のつながりを大切に、お互いの配車情報を共有しながら、相

互協力をしているということです。

車種が同じ、必要なルートが適合する、一度取引をして信用できるなど、実際の取引をベースに、単なる配車情報利用ではなく、信頼し合える協力会社を作るということで、WebKIT2 が活用されています。WebKIT2 の名簿検索機能も充実していて、定期ルート運行や困った時の車両融通、別の仲間の紹介など、実際の営業にも活用されていることがわかります。

## 2 帰り荷確保、地域拡大による営業力強化

当然ですが、WebKIT2 は、帰り荷を探すという最初の入り口であるニーズを満たしてくれます。

「どこへ行っても WebKIT で帰りが安心!」、「荷物をもらえそうもない所で荷物をいただけるのが WebKIT の価値」という声が表れていると思います。さらに、そうした裏付けをもとに、「積極的に営業ができます!」、「WebKIT で事業を拡大」というように、荷主からの急ぎの仕事、遠方の仕事なども WebKIT2 を活用して、お客様のニーズを満たすことで、事業を拡大していこうという積

極的な営業姿勢を持っている企業もありました。

事例企業のホームページにも営業姿勢として表れています。実際お聞きすると、WebKIT があったから会社を伸ばすことができた、車両を増やすことができたとおっしゃっています。もちろん、WebKIT2 を活用するには、パソコン操作にも強くなって、それなりの労力が必要ですが、それで事業を伸ばせると考えた企業では、さらに努力が続けられています。

## 3 運賃が上がる

中小トラック事業者にとっては、運賃アップは死活問題です。人材不足、労働時間短縮への最重要対策です。

取材では、「WebKIT の運賃は他より高い」、「WebKIT で運賃単価が上がった」、「大都市から 350km の行き荷」という実際に運賃（特

に帰り荷）が上がっているという声をいただきました。現在は、事業者自らがインターネットで配車情報を交換しているので、いわゆる「水屋」（サヤ取りだけの利用運送事業者）は、わが物顔で生きられない時代になってきました。

「全国の運賃がわかる WebKIT」という声のように、WebKIT2 を見れば、運賃がすぐにわかります。知らない地域の運賃情報がわか

らないということは WebKIT2 では、もうありません。WebKIT2 では、荷主に近い「運賃情報」が手に入ります。

## 4 輸送品質と運賃補償

以前、事業者インタビューで、「求荷求車システムで荷物を出すのはこわい」と言われていた方がいました。その会社では、大切な荷物を知らない事業者に運んでもらうのは、心配という理由で、荷物情報の提供はしていませんでした。

WebKIT2 活用企業では、「WebKIT はトラブルがない!」、「WebKIT の作法を皆が守っ

てくれる」というご意見でした。

「一見取引」ではない、仲間同士の繋がりの中での取引という概念がしっかりと根付いています。WebKIT2 は、運送代金補償もあり、運賃回収が確実です。「KIT 運送代金補償で安心して仕事ができる」と考える企業は、積極的に WebKIT2 を活用して、事業を拡大しています。

## 5 人材育成に活用

今回の取材で、「WebKIT で配車マン育成」というご意見には、新鮮な驚きがありました。

「WebKIT は、求荷求車システムとしての完成度が高く、業界を知らない新人でも WebKIT の入力を覚えることで、配車マンの育成ができています。」というご意見でした。WebKIT の事業委員会でも、「最近、運送を知らない配車担当者が多い」、「しろうと配車マンと仕事をするのは心配」という声を聞くことができました。

WebKIT2 は、全国の配車マンからのご要望やご意見をお聞きしながら、システム改善を続けています。まだまだ、お叱りを受けることもあります。ベテラン配車マンのご意

見が最も生きているシステムだとも考えています。そのような WebKIT2 の情報項目をきちんと登録することで、荷物について、車両について、契約について、学ぶことができるということでした。WebKIT は、貨物運送業のプロフェッショナルのための求荷求車システムです。

配車情報があったからといって、すぐに成約できるわけではありません。他方で、若い配車マンを育てていくことも必要です。配車マンは、配車だけではなく、運行管理やトラブル時の対応など、運送事業者の前線を守る人材育成も WebKIT の役割だと思いました。

以上、事例取材を通じて、WebKIT2 の活用ポイントをまとめてみました。求荷求車システムを開発し、サービスしている日貨協連としては、ご利用される皆様からのご指摘や問題提起、ご要望をできるだけ取り入れて、サービス向上することが、中小トラック事業者様の経営改善のお役に立てることだと思います。

これからも WebKIT2 は、皆さまと共に成長を続けていきます。これから導入を検討している企業様が、WebKIT2 を活用され、事業経営改善を実現されることを切望しております。

**WebKIT2 の全国の頼れる仲間が待っています!**



# 求荷求車ネットワーク *WebKIT2*

今後厳しさを増す  
中小トラック運送事業者を  
取り巻く環境

深刻化する  
ドライバー  
不足

働き方改革で  
労働時間を  
短縮

旧来型の経営体質

紹介業者  
(水屋)への  
依存

協力会社、  
自社営業の  
限界

*WebKIT2*  
が対応します!

強力な  
経営支援  
ツールです

## 導入効果 1 安定的な輸送力の確保のために

- 大事なお客様からの急な輸送オーダー対応
- ネットワーク会員同士で輸送力を相互補完

## 導入効果 2 安心のネットワーク取引のために

- 明確な運賃
- 回収不安なし（荷物事故も補償）

## 導入効果 3 輸送効率化のために

- 閑散期の荷物確保と繁忙期の車両確保
- 帰り荷確保（実車率アップ）
- 余分スペースの積み合わせ（積載率アップ）

## 導入効果 4 配車業務の効率化のために

- 配車業務のシステム化
- 配車担当者のスキル向上
- 書面化による輸送トラブル解消

生産性向上

取引・事業の拡大

## 利用開始シミュレーション

WebKITに興味があるものの、協同組合への加入についてよく分からない場合は、「利用開始シミュレーション」をお試し下さい。照会先の協同組合を簡単に調べることができます。

### 準備

WebKIT2 トップページを開き、「利用開始シミュレーション」ボタンをクリックします。

#### 加入方法

KIT2への加入の条件は、「トラック協会の会員であること」と「WebKIT2に参加している協同組合に加入していること」です。  
貴社がトラック協会会員で既にWebKIT2に参加している協同組合に加入している場合は、協同組合へ参加の意思を伝えて加入の手続きをすることができます。  
また、加入している協同組合がWebKIT2に参加していない場合や協同組合自体に加入されていない場合は、地域にあるWebKIT2利用協同組合などへの加入をご検討ください。  
なお、協同組合がWebKIT2事業への参加をご検討いただく場合は、日本貨物協会のWebKIT2事務局までご相談下さい。

### STEP 1

トラック運送事業者を選択して、次に進みます。

#### WebKIT利用開始シミュレーション

加入候補の協同組合（またはトラック協会）の問い合わせ先が表示されます。

STEP1 運送事業者 STEP2 加入状況 STEP3 結果

● 貴社はトラック運送事業者ですか？協同組合ですか？

☐ 協同組合 ☒ トラック運送事業者 ☐ どちらでもない

### STEP 2

所在地とトラック協会への加入の有無を選択して、次に進みます。

#### WebKIT利用開始シミュレーション

加入候補の協同組合（またはトラック協会）の問い合わせ先が表示されます。

STEP1 運送事業者 STEP2 加入状況 STEP3 結果

● 貴社の所在地を選択（入力）してください

☒ 郵便局 ☐ 郵便番号

● 貴社はトラック協会に加入していますか？

☒ 加入している ☐ 加入していない

### STEP 3

協同組合に加入していないを選択して次に進むと、照会先の協同組合の一覧表が表示されます。

#### シミュレーション結果

STEP1 運送事業者 STEP2 加入状況 STEP3 結果

協同組合への加入をご検討ください

WebKIT2の利用を検討している旨をお伝えいただき、協同組合への加入をご相談ください。  
WebKIT2加入のお申し込みは、この事業に参加している協同組合を通じて行います。  
ご不明な点はWebKIT事務局（03-3357-6868）までお問い合わせください。

● 東京都のWebKIT2参加組合

協同組合名	TEL	所在地
東京都トラック運送事業協同組合連合会	03-3359-4168	新宿区
城西運送事業協同組合	03-3765-0207	大田区
東京都城北トラック協同組合	03-3965-3321	北区
東京運送協同組合	03-3647-5331	江東区
東京トラックセンター事業協同組合	03-3790-9331	墨田区
新報トラック利用協同組合（埼玉県、茨城県、千葉県、神奈川県、群馬県、栃木県）	03-5366-6981	新宿区
日東運送事業協同組合	03-3724-4361	目黒区
府中都市部トラック事業協同組合	042-333-5309	府中市
広域運送事業協同組合	03-5473-0227	港区
ロジネット協同組合	03-5731-1884	目黒区
東京貨物運送事業協同組合	03-3642-4049	江東区
東京貨物運送事業協同組合	03-3005-4551	豊島区

WebKITの利用を検討している旨をお伝えいただき、協同組合への加入をご相談ください。





**WebKIT2ウェブサイト**  
**<https://www.wkit.jp/>**



**日本貨物運送協同組合連合会**

**KIT事業部**

**TEL 03-3357-6068**

ホームページ <https://www.nikka-net.or.jp/>

